

人手不足に備えて“早めの準備”を！

新型コロナウイルス感染症の流行により、観光産業への影響が続いています。今後の観光への影響も日々変化し、不安定さも予想されますが、「秋ごろを目途に、条件付きで行動制限の緩和を検討」などの報道も聞かれるところです。

このような中ですが、当観光公社では、この秋から、WEBや情報誌等を最大限に活用した「冬の観光誘客プロモーション」を展開することとしています。

例年、カニシーズンには、観光事業者の皆さまから、「人手不足」に関するご相談が多数寄せられます。ハローワーク等への相談を含めて、今のうちから早めの対策や準備をされてはいかがでしょうか。

「おてつたび」の管理画面で「事業者登録」や「施設の紹介ページ」の作成を！ 希望の方に、「管理画面の操作ガイド」をお送りします。

そこで、昨年から、人手不足対策のために、(株)おてつたびと連携して実施している「おてつたび事業」の事前準備の内容について、お知らせします。この事業を活用することで、観光業や地域課題に関心のある若者を全国からピンポイントで貴施設（市内の旅館やホテル等）に呼ぶことができます。

まず、「おてつたび」の利用には、次の3つの手順が必要です。

- ① 貴施設の**基本情報を登録**
- ② 貴施設（旅館・ホテル等）の**紹介ページを作成**
- ③ （必要なタイミングで）**募集要項を作成**

上記の①と②については、繁忙期に突入する前に済ませていただくことが得策です（既に、市内13社の旅館やホテルなどが登録、作成済みです）。

パソコンの操作が苦手な場合でも、(株)おてつたびのスタッフによるサポートが受けられます。

基本情報登録から募集までの流れは、「**受入事業者のための管理画面の操作ガイドブック**」で確認できます。ガイドブックをご希望の方は、観光公社までご連絡ください。

※「おてつたび事業」とは

観光業界の深刻な人手不足に対応するため、株式会社おてつたび（代表取締役 CEO：永岡里菜、本社：東京都渋谷区）との連携により、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しながら地域外から人材確保を行う“全国初”の取り組みです。昨年の冬から連携中。都市部等の学生や若者が市内の宿泊施設にお手伝いに来る場合に、出発前のウイルス簡易検査を必須とし、その検査費用を観光公社が負担する事業です。

おてつたび事業の説明動画はこちら➡



ご登録ください！会員向け公式 LINE

各種情報の中から、観光事業者向けの情報を選び、タイムリーにお届けします。

9月14日現在の登録者数は138名です。

ぜひご登録ください。

発行：京丹後市観光公社

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社
海の京都 DMO 京丹後地域本部

〒629-3101 京丹後市網野町網野 367 アミティ丹後 1F

TEL：0772-72-6070 FAX：0772-72-0822

Mail：info@kyotango.gr.jp